



【目次】

- ・はじめに
- ◎ 見附駅周辺整備事業について
 - ・東西自由通路整備の断念
- ◎ 見附駅周辺の交流や賑わいの創出へ！
 - ・MITSUKERU など駅周辺でのイベントをご紹介

・はじめに

令和6年度で見附駅周辺整備事業の前期計画が完了しましたが、今号では令和7年度に検討を行った内容についてご紹介します。また、裏面では今年度を実施した見附駅周辺の賑わい創出に関する取り組みについていくつかご紹介します。

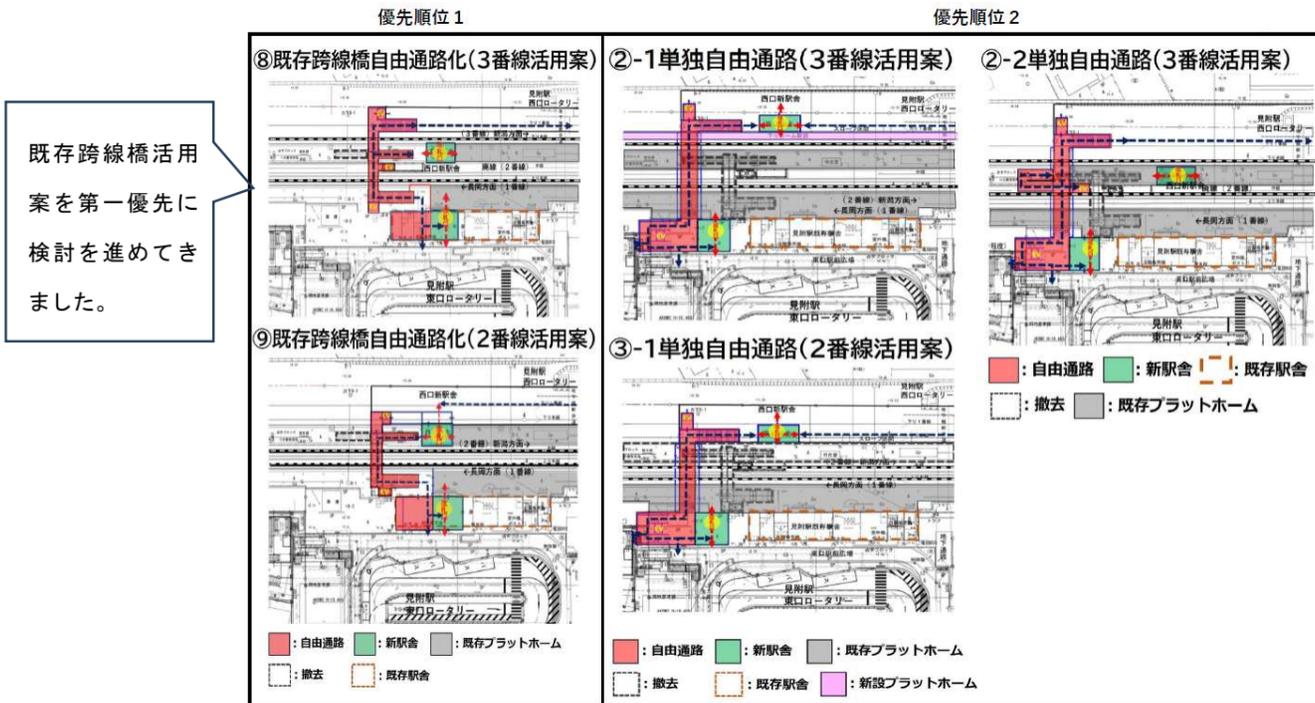
1月、2月の大雪時には、東西ロータリー、送迎用駐車場において降雪によるご不便をおかけしまして大変申し訳ありませんでした。

引き続き安全で快適な見附駅にできるよう、ロータリーや送迎用駐車場などの利用についてご理解とルール順守へのご協力をお願いします。

◎ 見附駅周辺整備事業について

・東西自由通路整備の断念について

見附駅周辺整備事業は、平成30年9月に公表した『見附駅周辺整備基本計画』に基づき整備を進めてきました。この事業の内、「東西自由通路整備」については、令和4年度から駅利用者等の利便性や事業規模の適正性などの観点から再検討に着手し、関係機関と協議を重ねてきました。その結果、自由通路については、現段階では整備を断念することになりました。



整備断念の理由

検討の結果、以下の理由により、「東西自由通路」の整備を現段階では断念することにしました。

- (1) 整備費が当初の想定を上回る可能性が高い
- (2) 他施設の整備・改修などにより見附駅周辺整備事業の目的達成は一定程度可能
- (3) 見附市中長期財政見通し(R7.2公表)を踏まえた事業検証

今後の検討の方向性

- ・見附市のまちづくりを進めるうえで、見附駅周辺地区は活性化を推進していくべきエリアであり、その核となる見附駅周辺整備事業は重要かつ必要な事業であるとの認識は変わりません。
- ・「東西自由通路」断念の影響を最低限に抑えながら、「交通結節点機能の向上」、「市の玄関口としての景観づくり」、「賑わいの創出」など『見附駅周辺整備基本計画』の目的の実現に向けて、関係機関とも協議を行いながら、東西ロータリー、地下通路、駅舎などの後期整備計画の検討を進めていきます。
- ・見附駅周辺整備事業と合わせて、見附駅周辺地区の活性化に向けて民間活力等を活かしたエリアとしての魅力向上に向けた取組を検討していきます。

今後のスケジュール(予定)

- 令和7年度 後期事業計画の骨子の整理
- 令和8年度 後期事業計画の策定(これまでの計画の見直し)
- 令和9年度～ 後期事業計画に基づき整備事業の実施



◎ 見附駅周辺の交流や賑わいの創出へ！

・MITSUKERU でのイベントをご紹介



みんなの美術部
(おしゃべりアトリエ)



ミツケル1周年企画



ユースクリニック



ワタシたちの交流会



水族館企画

ミツケルは、5月29日にオープン1周年を迎え、1年で約7万人の方にご利用いただきました。地域おこし協力隊の小玉隊員とNPO法人doみつけに協力いただき、今年度も様々な企画やイベントを実施してきました。

今後も、駅周辺ににぎわいや交流が生まれるよういろいろな仕掛けを実施していき、様々な人が交流施設や見附駅を利用していただけるようにしていきます。



みんなの美術部+スタッフ部
(ハロウィン企画)

ミツケルを利用する中高生たちのやりたいこと・アイデアなどを形にし、イベントや企画、みんなの〇〇部などを実施。また、地域資源を使った企画や、多世代に利用してもらえる企画など、多くの方々にミツケルを利用してもらえるような取り組みを行っています。



クリスマスパーティ



みんなのデザイン部



テイクブリークリスマスツリー



みんなの駅前夕市



今年度も学生支援の一環として、コーンスープなどを提供し、朝食を食べてコンディションを整え「学校へ行こう！」という取り組みを昨年の7月に行いました。

昨今は、朝食を欠食する若い世代の割合が約25%（まったく食べない、またはたまたま食べる人を含む）と、約4人に1人とされており、朝食をしっかりともらうことで、学生の活躍を支援していくことを目的とした活動です。今後も不定期ではありますが、継続して取り組んでいく予定にしています。

見附駅周辺での交流や賑わいの創出に関する取り組みは、 NPO 法人 doみつけ の協力を得て活動しています。

駅周辺整備事業に関する情報を掲載しています。
バックナンバーから過去の出発進行をチェック！



【お問合せ先】

見附市 都市環境課 地域交通係

TEL : 0258-62-1700

e-mail : tokan@city.mitsuke.niigata.jp